

小学部「大久保小学校との交流会」

11月27日(水)と12月4日(水)、小学部4年生は宇治市立大久保小学校へ交流会に行ってきました。

当日に向けて、「おとあそび」の時間にテーマソング『子どもの世界』で親しんだり、招待状を受け取って各班の遊びの内容を見て練習したりして、期待を高め、友だちと一緒に遊べる日を楽しみにしていました。

さて、当日、本校4年生は『太陽のサンバ』を発表して踊りました。大久保小学校の4年生は『もみじ』の二部合唱等を披露してくれました。良い表情で、2つのパートに分かれて歌う姿が印象的でした。

各班に分かれての遊び時間では、一緒に交流する児童の好きなことを聞いて、準備をしてくれていました。手作りのすごろくや、大きなサイコロ、大きなトランプ等々…、班ごとに見やすく遊びやすい工夫をして遊びに誘ってくれました。本校の児童が何回も繰り返し遊ぶのを見守りつつ順番に遊ぶ姿や、困ったときはどうしたらいいのか等、個々の児童に対する接し方の質問をする姿に、子ども同士の繋がりを得る良い機会になったと感ずることができました。

終わりの会では、大久保小学校の友だちから、全員が発言しきれないほどの感想の挙手がありました。本校の児童も、積極的に手を挙げ、楽しかったこと等を発表しました。また、帰る前に、遊んでいた班の友だちが、バイバイと言いに来てくれたり、握手をしたりという場面も見られました。遊んでいた手作りのすごろくやトランプ、塗り絵等のプレゼントをもらって、喜んで持って帰りました。

12月6日(月)には、大久保小学校の4年生2組と本校小5組の児童が交流を進めました。好きなクリスマスソングを聴き、ダンスやパラバルーンを楽しんで帰ってきました。

地域での学校間の交流、今回のような機会を大切に、子供たちの地域交流の場が広がればと願っています。

